

まちの日記帳



介護技術の習得を やさしい介護教室

1/27

総合文化センターで医療法人社団ライフフィットデイリはびる（小樽市）の作業療法士岩永輝明氏を講師に迎えた「やさしい介護教室」が行われ、17名が参加しました。

平成27年度からの介護保険制度の改正により、現在よりも重度の要介護認定者が在宅に増加し、自宅で介護を受けて生活するものと想定されることから、今回の講義は「自宅で活かせる介護技術」をテーマに行われ、ベッドからの寝返りや起き上がり介助など、要介護者が在宅で生活するために必要な基本的技術などを中心に講義が行われました。

参加者は講師の話に熱心に耳を傾け、介護技術の習得を目指して真剣に取り組んでいました。



老若男女が共に楽しむ 野塚地区第1回成人学級

1/29

野塚ふれあい交流館で野塚地区第1回成人学級「室内ゲーム・軽スポーツ」が実施され、18名の方々が参加しました。

この成人学級では「身近にあるものでゲームを楽しむ」をテーマに「門松輪投げ」・「ピンポン玉ダーツ」・「ペットボトルダーツ」の3つのゲームを行い、参加者は身体を動かしながら交流を楽しみました。

終わりにには野塚小児童より「地域の大人とふれあう機会をもつことができ良かった」と参加した大人へ感謝の言葉が述べられ、参加者は思わず顔をほころばせていました。



鬼なんて怖くない！ 保育所・支援センターで節分会

2/2

各保育所と子育て支援センターで節分会が行われました。

豆に見立てた小さく丸めた新聞紙で玉合戦をしていたところに突然鬼が登場。大きな鬼の迫力に泣き出す園児もいましたが、先生との「自分の心の中の鬼を退治する気持ちで取り組む」という約束どおり、勇気をもって鬼に立ち向かっていました。

鬼退治を何とか終えた園児たちは、得意な気持ちと安心した気持ちで満足そうな表情でした。



支援センター



▼みなと保育所

▲びくに保育所



Diary of shakotan

抽選結果に一喜一憂

プレミアム商品券スタンプラリー抽選会

2/7

プレミアム商品券スタンプラリー抽選会が総合文化センターで行われ、同日開催の「積丹夢あかり」を見学に訪れた方や家族連れなど多くの人で賑わいました。

この抽選会は、町商工会販売のプレミアム商品券に付属していたスタンプカードにプレミアムスタンプ加盟店舗でスタンプを集めることで抽選を受けることができるもので、この日は498枚の応募がありました。

景品には、29社の協賛により、商工会振興券や加盟店賞など129本が用意され、名前が呼び上げられるたびに歓声が上がっていました。



冬を“遊ぶ”

第6回少年教室を実施

2/7

野外スポーツ林スキー場で第6回少年教室「夢あかりキャンドル制作&雪中スポーツ交流」が実施され、町内の小学生など23名が参加しました。

今回の少年教室は同日開催の「2015しゃこたん夢あかり」に合わせて行われ、参加者はそれぞれが工夫を凝らして飾り付けしたキャンドルを設置しました。

またその後行われたスポーツ交流では「雪中フラッグ大会」や「そりすべり大会」が行われ、中でも「そりすべり大会」は普段そりで滑ることのできないグレンデ最上部から一気に滑り降りるといった貴重な体験をし、参加者は歓声を上げながら冬のスポーツ交流を楽しみました。



知識と技術の向上を目指して

消防団教育訓練

2/18

B & G海洋センターで平成26年度積丹消防団活性化対策事業教育訓練が実施され、消防団31名と婦人防火クラブ員2名が参加しました。

教育訓練は訓練礼式の動作確認から始まった後、用意された①消防座学、②防火衣着訓練、③ホース展張訓練、④救急救命訓練の4つのブースで参加者は順番に講義を受け、消防知識と技術を学びました。

参加者からは「消防という目的を優先することに捉われがちで、防火衣の着方など基礎的な知識を学べる機会は少なかった。今後の活動に生かしたい。」という声も聞かれるなど、充実した訓練となりました。



まちの日記帳